

図書館だより

NO. 156 2011年 3月号
(2011年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



ペンギンがやってくる!

3月26日(土)

「♪ペンギン講座♪」

時間 10:30~11:30

内容 宮島水族館ペンギン飼育係の話、ペンギンに関する本の紹介

場所 さくらびあ リハーサル室

対象 小学生とその保護者 **定員** 親子20組 先着順
(図書館に電話か、来館時にお申し込みください)

宮島水族館(みやじマリン) 2011年
8月リニューアルオープン記念イベント

「♪ペンギンふれあいタイム♪」

時間 ①11:30~12:00(ペンギン講座の参加者が優先されます。)
②14:00~14:30

場所 市民ホール(はつかいち市民図書館入口の横)

対象 図書館利用者(申し込みは不要です)



※ 鳥インフルエンザが発生した場合、「ペンギンふれあいタイム」は中止となる場合があります。中止の場合は、宮島水族館からペンギンの卵や羽、干潟の生きものたちがやってきます。

中央展示では、水族館や水族館にいる生き物に関する本を集めて展示しています。

今月の展示

<さくらびあ展示> 『ミュージカル』

3月13日(日)に、さくらびあで開催される「はつかいち市民ミュージカル第12回公演 青い鳥を探して~不思議な森のフシギなお話し~」にちなんで、ミュージカルに関する本を展示します。

<児童展示> 『春が来た!』

ぽかぽかと暖かい陽気に誘われて外に遊びに行きたくなる、春はそんな季節ですね。卒業式に入学式、そしてさくら…。春をテーマに集めた絵本を展示しています。

<テーマ展示> 『3/14 数学の日』

円周率の3.14...にちなみ、その数字の配列から、数学の日となりました。「数学の日」にちなんで、数学や数字に関する本を展示します。

ヤングアダルト新着情報

『高校生のためのアフリカ理解入門』

秋田市立秋田商業高等学校

ビジネス実践・ユネスコスクール班／編著 アルテ 375/コ

東アフリカに位置する「ウガンダ」は多くの日本企業が進出し、開発援助により、アフリカで一番治安が良い緑豊かな国と言われています。そんなウガンダへ渡った秋田市立秋田商業高等学校の高校生たち。スタディツアー参加前に抱いていたアフリカのイメージは、「元気がない・ストリートチルドレンが沢山いる」などマイナス面ばかりでした。しかし、実際に現地のウガンダ人と交流し、寝食を共にしたことで、机上では体験できない、多くのことを学びました。帰国後、アフリカ支援に関わるJICA職員や青年海外協力隊員の話聞いたことで、より一層アフリカを身近に感じるようになった高校生たちは、「先入観や情報に捕らわれないことが大切だ」と感じるようになりました。高校生の熱い気持ちが伝わってくる一冊です。

『白い月の丘で』

濱野京子／著 角川書店 F/ハ

アインス国に滅ぼされたトール国の王子ハジュンは、密かにシーハン国へと逃れて10年の月日が経った。父王の遺した「王の子であることを忘れて生きよ」という言葉どおり、シーハンの民として生きていたが、ある日故国に戻ってきたハジュン。そこで、幼なじみで笛の名手である少女マーリィと再会し心を通わせていく。しかし、マーリィの元にはアインス国の王子カリオルが身分を隠して、笛を習いに通っていた。故国の現状に心を痛め、独立運動に立ち上がったハジュンと、占領国のトール人の娘マーリィに心惹かれるカリオルと、二人の魅力的な王子の間で揺れ動くマーリィたち三人の織り成す物語です。

<今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『2時間で気ままにつくる雑貨屋さんの製本教室』 西川順子・齋藤珠美/著 雷鳥社 022.8/ニ
- 『厳島の祭礼と芸能の研究』 原田佳子/著 芙蓉書房出版 175.9/ハ
- 『聖書を発見する』 本田哲郎/著 岩波書店 193.0/ホ
- 『あの戦争と日本人』 半藤一利/著 文芸春秋 210.6/ハ
- 『クラゲに学ぶ ノーベル賞への道』 下村脩/著 長崎文献社 289.1/シ
- 『グッドバイバタフライ』 森英恵/著 文芸春秋 289.1/モ
- 『オーロラの科学』 上出洋介/著 誠文堂新光社 451.7/カ
- 『図解よくわかる航空管制』 園山耕司/著 秀和システム 538.8/リ
- 『米粉ランチ』 サカイ優佳子・田平恵美/著 農村漁村文化協会 596.3/サ
- 『売れ続ける理由』 佐藤啓二/著 ダイヤモンド社 673.8/サ
- 『日本の世界文化遺産を歩く』 藤本強/著 同成社 709.1/フ
- 『かわいいエコ雑貨』 平田美咲/著 小学館 750/ヒ
- 『やめないよ』 三浦知良/著 新潮社 S783.4/ミ
- 『インタビューの教科書』 原正紀/著 同友館 809.5/ハ
- 『白き失踪者』 末浦広海/著 講談社 F/ス
- 『散り残る』 田牧大和/著 講談社 F/タ
- 『トモスイ』 高樹のぶ子/著 新潮社 F/タ
- 『横浜唐人お吉異聞』 山崎洋子/著 講談社 F/ヤ

新刊

こどものほん

『ききゅうにのったこねこ』

マーガレット・ワイズ・ブラウンさく レナード・ワイズガードえ こみやゆうやく 長崎出版 E/7

ねずみが大嫌いなこねこは、ある日気球に乗ってねずみのいない所へ行くことにしました。気球は、いくつもの谷や丘を越えて進んでいきます。途中、怖い目にも合いますが、こねこには見るものすべてが新鮮です。そして日が暮れる頃、静かで空気のきれいな森に着いて…。詩のような美しい言葉が印象的です。

『ねむれないふくろうオルガ』

ルイス・スロポドキン作 三原泉訳 偕成社 E/7

ふくろうのオルガは、眠れなくて困っています。長老さまをはじめ、友だちの鳥や動物たちがお得意の眠る方法を教えてくれますが、やっぱり眠れません。みんなで途方にくれているとつぐみがやってきて、静かにうたを歌い始めました。さて、オルガは眠ることができたのでしょうか？

『スティーヴィーのこいぬ』

マイラ・ベリー・ブラウン文 ドロシー・マリノ絵 まさきるりこ訳 あすなろ書房 E/7

スティーヴィーはある朝、庭でこいぬを見つけました。飼いたいと思いますが、両親は飼い主を探すようにと優しくうながします。そこで近所の友だちに聞いて回りますが、わかりません。仕方なくこいぬを抱いて家に帰ると…。子どもの気持ちを大切にし、見守る両親の姿にホッとする1冊です。

『木いちごの王さま』

サカリアス・トペリウス原作 きしだえりこ文 やまわきゆりこ絵 集英社 949/1

幼い姉妹が森へ木いちごを摘みに行き、迷子になりました。夜になり泣きだした2人に、次々と不思議な出来事が起こります。フィンランドの童話作家トペリウスの心温まる作品に、『ぐりとぐら』のやまわきゆりこさんが詩情あふれる絵を描きました。絵本から幼年童話への移行期にお勧めです。

児童研究書 新刊図書のご紹介

2月22日(火)に行った、「おはなし会日程調整会」で紹介した本のなかから、お勧めの本を3冊選びました。

はつかいち市民図書館では、児童コーナーに子どもの本の研究書を集めた、“児童研究書コーナー”があります。今年度、新しく蔵書に加わった児童研究書の中からご紹介します。

『赤ちゃんと絵本をひらいたらーブックスタートはじまりの10年ー』NPOブックスタート/編著
岩波書店 019.5/7

英国生まれのブックスタートが、日本でどのように受け止められ発展してきたのか、また全国のブックスタートの事例の中から特徴のある3つの地域を取り上げ、具体的な活動なども紹介されています。赤ちゃんの幸せを願う人々の歩みを伝える、10年間の活動の記録です。

『ことばの贈りもの』 松岡 享子/著 東京こども図書館 019.5/7

東京こども図書館の理事長、松岡享子さんが、10数年前に行った講演録が3つ掲載されています。子どもが本に触れ、読書を楽しむようになるためには、本に出会う以前に、ことばの土台をしっかりと作っておくことが大切だと述べられています。

『ストーリーテリング その心と技』 エリン・グリーン/著 芦田悦子 太田典子 間崎ルリ子/訳
こぐま社 015.8/7

子どもたちに文学やお話の面白さを伝えるためにはどうしたらよいのか。ニューヨーク公共図書館で多くの児童図書館員を育ててきた著者が、さまざまな実験や調査を基にして理論的に解説しています。子どもと本をつなぐ活動をする上でヒントになる言葉がたくさん詰まっています。

図書館を気持ちよくご利用ください



図書館は、誰でも利用することができる公共施設です。多くの皆さまにとっては、当たり前のことですが、利用されるすべての人が気持ちよくご利用いただくために皆さまのご協力をお願いします。

- ものを食べる 飲む (館内での飲食はご遠慮ください)
- 新聞や雑誌をひとり占めする (一誌ずつお持ちください)
- 大きな声で話す 大きな音をだす (おしゃべり等は館外でお願いします)
- 携帯電話で会話する 写真をとる (携帯はマナーモード、会話は館外で)
- 横になる 眠る (他に着席したい人もいらっしゃいますのでご遠慮ください)



3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1 休館	2	3	4 ◎	5
6	7 休館	8	9	10	11	12 ★
13	14 休館	15	16	17	18 ◎	19 ■
20	21	22 休館	23	24	25	26 ☆
27	28 休館	29	30	31 休館		

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～

場所はいずれも

図書館会議室です



蔵書点検期間中(2/24～3/3)は、利用者の皆様にたいへんご不便をおかけしました。蔵書点検後は書棚の位置を変更していますので、本の場所が移動している箇所があります。詳しくは、窓口にお問い合わせください。